自己推薦資格等実績書記入要領（自己推薦方式）

１　自己推薦資格等実績書の記入等について

「あなたが、経験又は修得してきたスポーツ競技における実績、情報技術等の技能、資格（種類、分野は問いません）」において、「**特に優れていると自ら推薦できるもの**」について、その内容を記入してください。

また、自己推薦内容について、**客観的に証明できる資料**をそれぞれに添付してください。

※　資格以外の大会実績は、高校時代以降を対象としています。

※　証明資料がない実績・資格に関しては、評価の対象となりません。

※　自己推薦資格等実績書等については、１０月３０日(金)から１１月２４日(火)（当日消印有効）までに郵送により提出してください。

２　必要書類について

（１）提出が必要な書類は

①　自己推薦資格等実績書

②　自己推薦資格等実績書に関する証明資料

の２種類です。

（２）「自己推薦資格等実績書」に添付する資料について

①　証明資料は、「自己推薦資格等実績書」の内容に該当するものを添付してください。

②　証明資料は返却しませんので、資料についてはコピー**（原本不可）**を添付するようにしてください。なお、必要に応じて証明資料の原本等について、別途確認する場合があります。

③　証明資料の枚数については特に制限しませんが、同じ実績等について何枚も資料を添付する必要はありません。

【例】全国大会出場について、複数の新聞に掲載された場合は、いずれか一社の新聞記事について添付すればよい。

④　証明資料については、実績内容が同じものであれば、区分ごとにまとめ、異なる場合はそれぞれの内容ごとにホッチキス等でまとめてください。

⑤　添付の資料については段位免許状等、授与年月日がすでに記載されているもの、新聞記事等、発刊日が併記されているもの等を除き、掲載日時、掲載団体の名称を資料に記入してください。

【例】「平成〇年〇月〇日、情報誌〇〇〇〇」

「令和△年△月、△△社、発行誌「月刊□□□」」　等

⑥　証明資料に、本人の氏名や活躍した年月日等が記載されている箇所をラインマーカー等で線を引き、目立つようにしておいてください。

（３）添付する資料の具体例について

①　資料については、自己推薦の内容が客観的に証明できるものであれば、書式等は問いません。

②　団体戦等、複数メンバーによる実績については、出場メンバーであったことがわかる資料を添付してください。

③　資料の具体例はおおむね次のとおりです。

・　全国大会、都道府県大会に出場または入賞したときの表彰状、新聞記事。

・　野球、サッカー等のプロチームがホームページ等で公開している「選手情報」、「実績データ」等、当該チームに在籍している又はしていたことを証明（ホームページを印刷した書類など）できるもの。（プロチーム在籍者等の例）

・　官公庁で受領した表彰状または取得した資格証明書、在職証明書等。

・　語学能力、情報技術能力等を証明できる書類。

３　その他

第２次選考において実施する面接考査及び専門面接考査では、自己推薦資格等実績書、第１次選考当日に行う自己推薦シートの内容に基づく面接を予定しています。できる限り詳細かつ正確に記入してください。